

Ⅲ 平成 30 年度 事業計画

1 活動方針

私たち地方公共団体が運営する廃棄物処理施設においては、日々のごみ焼却による生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るという使命を担っています。このため長期に渡り安定的かつ効率的な廃棄物処理システムを構築することが求められています。また、従来の大規模集中電源に依存したエネルギー供給システムからの脱却として、普及が拡大している再生可能エネルギー等の地産地消型エネルギーが注目されており、廃棄物処理施設もその重要な役割を果たしています。

さて、平成 25 年 5 月に閣議決定された「廃棄物処理施設整備計画」では、3Rの推進、強靱な一般廃棄物処理システムの確保、地域の自主性及び創意工夫を活かした一般廃棄物処理施設の整備という3点の基本的理念が掲げられ、廃棄物処理施設整備事業のより一層の計画的な実施を図るとされています。また、平成 27 年 7 月に決定された「長期エネルギー需給見通し」では、平成 42 年の電源構成において再生可能エネルギーの比率を 22～24%とする目標が掲げられ、再生可能エネルギーの最大限の導入拡大を図るとされています。

一方、電気事業においては平成 28 年 4 月に始まった電力小売全面自由化から 2 年が経過し、電気の供給者変更を申込んだ低圧需要家が累計 700 万件を突破するなど、電力会社の切り替えが拡大しています。今後の市場整備として、平成 31 年にはベースロード電源市場及び非化石価値取引市場が、平成 32 年には容量市場がそれぞれ取引開始目標とされています。託送料金の一部を発電事業者側が負担する発電側課金の導入も平成 32 年を目途に予定されています。なお、RPS 制度については経過措置が平成 29 年度から 5 年で廃止されることが示され、同制度の認定を受けている廃棄物処理施設においては新エネルギー等電気相当量の売却単価が下落するなど、大きな影響を受けています。

このような歴史的な変革期を迎える中、廃棄物処理施設が多様化する社会的要請にこたえるためには、交付金制度の活用や高効率ごみ発電設備の導入、およびストックマネジメントによる長寿命化の推進等により、効率的な設備の機能保全を進めていく必要があります。また、電力システム改革による電気料金の最大限の抑制という政府の方針を受けて売電単価が低下する中、エネルギー売払収入の安定的確保は地方公共団体を取り巻く厳しい財政状況において喫緊の課題となっております。

以上のことから、本協議会は会員相互の技術や知識の研鑽、的確かつ時宜に適った情報発信などを旨とし、次の方針に基づいて活動するものとします。

- (1) 廃棄物処理や熱回収の技術・事例についての研修会開催、会員の技術発表及び会員相互の情報交換を積極的に行っていく。
- (2) 廃棄物処理の経済性向上のため、法改正や各種施策を注視しながら、国・関係機関等に対し売電、電気需給条件の改善や発電能力増強に対する支援強化を引き続き要請していく。

2 定期協議会・技術研修会

(第1日目)

日時 平成30年5月24日(木) 13時00分から16時40分

場所 名古屋国際センター 別棟 ホール

(1) 定期協議会

- ① 平成29年度 事業報告
- ② 平成29年度 決算報告
- ③ 平成29年度 会計監査報告
- ④ 平成30年度 事業計画(案)
- ⑤ 平成30年度 予算(案)
- ⑥ 新役員の選出・新役員紹介(会員異動紹介含む)

(2) 講演会

- ① 講演 「一般廃棄物処理施設に関する環境省の取組について」
環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課 課長補佐 工藤 喜史 様
- ② 講演 「廃棄物処理分野における民営化の拡がり」と課題等について」
一般社団法人 日本環境衛生施設工業会 技術委員長 保延 和義 様

(第2日目)

日時 平成30年5月25日(金) 9時30分から15時00分

場所 名古屋市大江破碎工場

(1) 技術研修会

- ① 報告 「名古屋市北名古屋工場(仮称)整備運営事業について」
名古屋市環境局施設部新工場建設推進担当主幹 太田 勝雄 氏
- ② 報告 「佐賀市清掃工場における二酸化炭素回収事業について」
佐賀市企画調整部新産業推進課 主任 福田 賢之 氏
- ③ 報告 「売電料金未納事案を教訓とした横浜市の取組について」
横浜市資源循環局適正処理計画部施設課 桑野 竜 氏
- ④ 名古屋市大江破碎工場見学

(2) 施設研修会

名古屋市鳴海工場

3 幹事会

(1) 第1回定例幹事会

日時 平成30年4月20日(金) 14時30分から17時00分

場所 東京区政会館 20C会議室

内容 議題

- ① 平成29年度事業報告
- ② 平成29年度決算報告
- ③ 平成29年度会計監査報告
- ④ 平成30年度事業計画(案)
- ⑤ 平成30年度予算(案)
- ⑥ 平成30年度定期協議会・技術研修会について(案)
- ⑦ 平成30年度会費納入について(案)
- ⑧ 平成29年度地区協議会活動報告及び会計報告(案)
- ⑨ 平成30年度地区協議会事業計画及び予算(案)
- ⑩ 平成31年度定期協議会・技術研修会開催都市について(案)
- ⑪ その他

(2) 臨時幹事会

日時 平成30年5月24日(木) 12時30分から12時50分

場所 名古屋市国際センター 別棟ホール 会議室

内容 議題

- ① 開会
- ② 会議出席者数の確認
- ③ 平成30年度定期協議会・技術研修会議事について
- ④ その他

(3) 第2回定例幹事会

日時 平成30年11月30日(金) 14時00分から16時30分

場所 東京区政会館

内容 議題

- ① 平成30年度余熱協議会事業中間報告
- ② 平成30年度地区協議会活動中間報告について
- ③ 平成31年度定期協議会及び技術研修会について
- ④ その他

4 地区協議会

平成30年度中 1~2回開催予定

5 専門委員会

一般廃棄物処理施設調査を実施します。

6 未加入団体への加入呼びかけ

社団法人全国都市清掃会議からの紹介その他種々の機会をとらえ、各地区会を通じて未加入団体への加入呼びかけを行うとともに、定期協議会開催地区内の未加入団体に対し定期協議会に招待するなど、会員獲得に向けて勧誘活動を行います。

7 要望書等の提出について

ごみ発電、余熱の有効利用等に関する一般廃棄物処理施設に係る交付金制度、固定価格買取制度及び電力システム改革関連制度について、国などの関係機関に改善を要望していきます。

8 平成 30～31 年度 行事予定

定期協議会及び技術研修会を合わせて年一回開催します。

- ① 平成 30 年度 定期協議会及び技術研修会 開催地 名古屋市
- ② 平成 31 年度 定期協議会及び技術研修会 開催地 神戸市

9 ホームページの運用について

平成 23 年度にリニューアルした当協議会のホームページについて、さらなる会員相互の情報連絡交流の円滑化やごみ焼却施設に対する社会的価値の向上などを図っていくため、掲載内容などの充実、整備を継続していきます。

ホームページURL：<http://www.yonetsukyo.jp/>

※ホームページには、活動内容・施設一覧・会則資料・連絡事項等を掲載。